令和５年度　学校評価の結果

北海道野幌高等学校

保護者アンケート・自己評価　　４：大いにそう思う　３：そう思う　２：あまり思わない　１：全く思わない

学校関係者評価（自己評価の結果についての評価）　　４：適当　３：どちらかといえば適当　２：どちらかといえば適当でない　１：適当ではない

領域	評価項目 大項目		評価項目 小項目	自己評価	保護者アンケート	学校関係者評価
1	組織・運営	1	アンビシャススクールにおける教育課程の編成と実施など、スクールミッションに基づく学校運営を進めたか。	2.9	3.0	3.0
		2	教育活動に関わる積極的な情報提供により説明責任を果たしていたか。	3.1	2.8	3.0
		3	保護者や地域と連携しながら教育を進めるとともに、迅速、適切な対応ができたか。	2.9	2.8	3.0
		4	情報の共有化と連携に努め、報・連・相の質を高め、組織力の向上に努めていたか。	2.7	2.8	3.0
		5	組織的かつ効率的な業務推進に向けて、迅速な評価・改善を行ったか。	2.8	2.8	3.0
		6	組織改善や業務効率化などに向けた業務改善に取り組めていたか。	2.7	2.8	3.0
		7	日常的な施設設備の点検や安全確認が適切に行われていたか。	3.3	2.9	3.0
		8	教職員の資質・能力向上に係る目標を定め、面談や授業参観等の研修を充実させ、教職員としての幅を拡げる取組が行われていたか。	3.1	2.6	3.0
		9	教育公務員として使命感や責任感を持ち、信頼される教職員集団づくりに向け、服務規律と法令遵守を徹底する取組が行われたか。	3.4	2.8	3.0
2	学習指導	1	授業や学習指導の改善に努め、分かる喜びや家庭で学習に取り組む時間を増やすことができたか。	3.0	2.9	3.0
		2	社会教育施設を活用した探究活動を通じて、深く学ぶ意欲を喚起し、探索する力や課題を解決する力を育成できたか。	2.8	2.9	3.0
		3	生徒自らが学習目標を設定し、持続的に学習に取り組む姿勢を高める指導ができたか。	2.7	2.8	3.0
3	生徒指導・教育相談・健康安全	1	生徒が自己肯定感を高め、他者を尊重する精神や自ら良好な人間関係を形成しようとする姿勢を育むことができたか。	2.6	2.9	3.0
		2	生徒の状況を的確に把握・共有し、社会の構成者としてマナーを意識した生活支援をすると共に、いじめの未然防止や問題行動等に迅速かつ適切な対応をすることができたか。	3.0	3.0	3.0
		3	行事や生徒会活動、部活動などにより、生徒の主体性や社会性を育成することができたか。	2.7	3.0	3.0
		4	生徒の変化に気づき適宜面談するなど生徒理解に努めたか。	3.3	2.9	3.0
		5	生徒指導に関して、保護者・地域・関係機関との連携が十分に図られている。	3.0	2.7	3.0
		6	健康の保持増進に対する意識を高めるとともに、生徒がいつでも安心して相談できる体制を整えていたか。	3.1	2.8	3.0
		7	様々な危機への備えを意識できるよう指導できていたか。	2.9	2.8	3.0
4	進路指導	1	キャリアパスポートを活用し、生徒の進路意識を高める進路指導が行えたか。	2.6	2.8	3.0
		2	生徒のキャリアプランニング能力を高め、自分の未来を切り拓くための積極的な姿勢を育むことができたか。	2.5	2.8	2.5
		3	資格取得やインターンシップ、オープンキャンパス等への参加など、主体的な姿勢を引き出すことができたか。	2.6	2.8	2.5
		4	地元企業、大学、社会教育施設等と連携したインターンシップ等の企画・調整ができたか。	2.9	2.8	3.0